

## 海外から県産品の購入が可能な「越境ECサイト」の運用開始

大分県商業・サービス業振興課

令和6年の大分県産加工食品の輸出額が約10.9億円となり、平成26年から約2.2倍となるなど、県内事業者の海外販路拡大が進んでいます。

今回、新たな海外販路拡大の取組として、大阪・関西万博を契機としたインバウンド観光客や海外の方が手軽に県産品を購入できる越境ECサイトの運用を7月18日から開始しました。

具体的には、「Buyee（バイイー）」という海外向けECサイト内に、大分県の商品ページを開設し、工芸品やお菓子、調味料、お酒など約200商品を掲載します。

県では既に県産品を取り扱う公式ECサイト「おんせん県おおいたオンラインショップ」を開設しており、それと連携することで海外の方から「Buyee」内の大分県のページを通じて注文を受け、おんせん県おおいたオンラインショップの商品を「Buyee」の国内倉庫に納品し、海外に配送することになります。県内事業者にとっては国内取引で完結し、海外への発送などの新たな負担は生じない仕組みとしています。

また、越境ECサイトの利用促進を図るため、「KITTE大阪」や万博会場等でPRを行うとともに、帰国後に大分県を思い出してもらい、購入するきっかけとなるよう、「Buyee」内での県産品の購入に限定したクーポン配布を行うなど継続的なプロモーションを実施していきます。

(URL : <https://media.buyee.jp/content/ja/travel-culture-ja/oita-ja/>)

- 「越境ECサイト」の運用開始【7月18日（金）】
- 「Buyee（バイイー）」内に大分県の商品ページを開設することで海外から商品購入可能
- ✓大分県産品（工芸品・お菓子・調味料・酒類など）を200商品掲載

海外のお客さま



※県内事業者は国内取引で完結